

# イベント関連グッズ

これから増えてくる展示会での必需品!

DAIWA  
新商品発表会

大和写真に  
お任せ下さい!

ブースで使う物

- のぼり
- 展示パネル
- ポロシャツ
- ジャンパー
- 会社紹介VTR
- 封筒
- その他印刷物

展示パネルは、ラミネート加工することで、展示会で使用したパネルも数年はキレイな状態で使うことも可能です!

来場者への  
ノベルティグッズ

- クリアファイル
- エコバッグ
- ボールペン
- その他グッズ

こちらでは掲載していない商品も  
まだまだあります!

イと  
これ  
で  
準備  
OK  
も!

D-WAVE 8

大和写真工業(株) 社

高槻支店 大阪府豊中市三和町4-3-1

TEL 06-6333-1807 (代)

FAX 06-6333-2445

大和写真工業(株)が毎月お客様へ  
印刷・複写・デジタルのお役立ち情報をお届けします。

ディー・ウェーブ

# D-WAVE

MONTHLY  
NEWS LETTER PRESS  
Vol.079

2014

# 8

August

暑中お見舞い  
申し上げます

大阪で生まれ育った私にとって、夏本番を実感するのはやはり天神祭! 日本三大祭の一つです。

社会人になりたての頃は仕事を早く切り上げて(?)よく見に行きました。特に船渡御巡行の中、花火の打ち上げでテンションは最高に盛り上がります。

今年も結局見に行けなかったのですが、これからもしっかり守り継いでいかなければならない大切な伝統の一つですね。

代表取締役 鶴井宏尚

私の夏の楽しみ方は夏山キャン  
プ。標高1500mで気温25℃。  
涼しく快適ですが、仕事に対  
しては「常に熱く!!」をモツ  
トに頑張ります。  
高槻支店 部長 方山宏司



日々暑さに滅入ってしまい  
そうですが、負けずに頑  
張っております。  
どうせなら、この暑い夏を  
思いっきり楽しんじゃおう!  
今回、当社営業マンのこの夏  
の乗り切り方や夏の楽しみ方  
などを語ってもらいます!

私の夏バテ対策は、休みの日  
に家のガレージや猪名川の河  
川敷でバーベキューをし、ど  
にかく肉を食べまくります。  
(お酒はほとんど飲めません)  
本社 部長代理 安部一哉



夏は毎年、海とプール三昧  
で程よく体を動かすのが夏  
バテ解消法です。ただ今年  
に限って予定はなぜか山ばか  
り…。自然を満喫して仕事  
もがんばります!  
本社 課長 友田秀一



# 暑中お見舞い 申し上げます

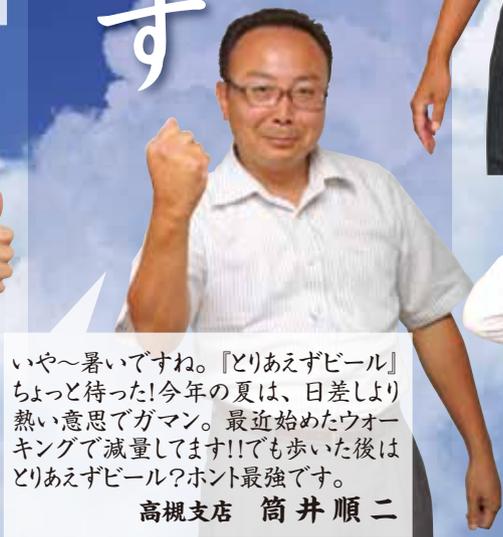


一番好きな季節がきまし  
た。今年に入ってからです  
が、サイクリングにハマっ  
てます!自転車をこぎなが  
ら感じる風は、最高ですね。  
本社 今井宏至

今年はキャンプ&音楽フェス!アウ  
トドア用品は見ているだけでワク  
ワク。今までの趣味、寺巡り(静に  
キャンプ(動)で、良いバランス?)  
に。何事もバランスが大切です。  
本社 係長 山田和弘



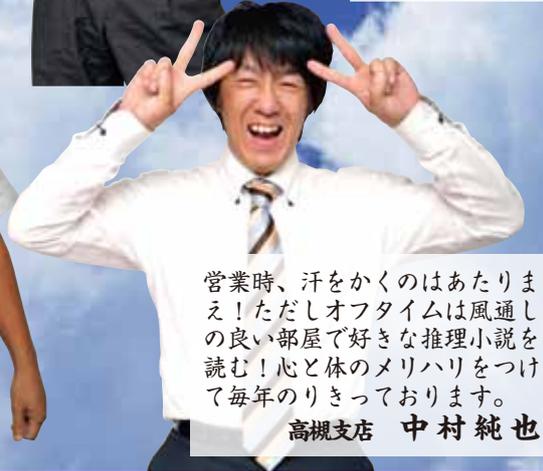
夏は私の季節です。朝は5時10  
分に起きシャワーを浴び、仕事  
で思いっきり汗をかいて、夜は  
焼酎をしょっちらゆう飲んでリフ  
レッシュします。  
高槻支店 直井孝純



いや~暑いですね。『とりあえずビール』  
ちょっと待った!今年の夏は、日差しより  
熱い意思でガマン。最近始めたウオー  
キングで減量してます!!でも歩いた後は  
とりあえずビール?ホント最強です。  
高槻支店 筒井順二



ここ3年熱中症になり  
かけましたが、今年は  
まだ大丈夫です。仕事  
に熱中してなんとか乗  
り切りたいです!  
本社 村上昌弘



営業時、汗をかくのはあたりま  
え!ただしオフタイムは風通し  
の良い部屋で好きな推理小説を  
読む!心と体のメリハリをつけ  
て毎年のりきっております。  
高槻支店 中村純也

## 豊中防火安全協会から 表彰されました!

当社では、協会が主催する講習や訓練を  
社員が受講し、防火防災の知識を日頃か  
ら深めています。また災害応急活動用資  
機材もお預かりし、緊急時の救急体制も  
整えています。いざという時にスムーズ  
に行動をとり、地域の方々のお役に立  
てられるよう、これからも積極的に活動  
してまいります。

防火安全管理者 児玉 淳



協会より貸与された  
災害応急活動用資機材一式

**ISO14001**  
活動レポート

ISO 14001  
JAB  
ECSJ0332  
本社・高槻支店

**産業廃棄物廃棄量の削減  
目標：2013年度実績の1%削減**

産廃削減の可能性を探り、今年度も昨年に引  
き続き、CTPマスターの削減に取り組んでい  
ますが、一進一退という状況です。そこで今年  
度は、廃棄物の出にくい設備導入や、廃棄溶  
剤、容器などでリユース・リサイクルできるもの  
がないか検証をしていきます。